

生涯学習施設と図書館の複合施設における効率的・効果的な管理運営について

～ 選択と集中による最適な役割分担に基づく「役に立ち、価値を生み出し、特色ある市立図書館」の構築 ～

1. 図書館の現状と課題

(1) 市立図書館の現状

① 図書館とは (図書館関連法令等に基づく図書館の概要)

位置づけ

図書館は、社会教育のための教育機関

目的

教養・調査研究・レクリエーション等に資するとともに、学校教育の援助・家庭教育の向上にも資する

仕事

＊資料・情報の収集・保存・提供
 ＊資料・情報等に関する知識・経験を有する職員によるレファレンス(*1)
 ＊各種行事等の開催および開催の援助
 ＊人々が社会教育・生涯学習により学んだ成果を生かす機会の提供
 ＊学校等関連機関との連携・協力
 (*1)レファレンス・・・図書館利用者が必要な情報・資料などを求めた際に、図書館職員がそれを支援するサービス

市町村の役割

＊図書館の設置
 ＊図書館の利用圏域を踏まえた分館の設置や自動車文庫の活用により、全域サービス網の整備に努める

② 市立図書館の歴史

～昭和48年3月

黎明期

- *大阪府立枚方ブックステーション (S27)
- *枚方市図書センター (S40)
- *活発な家庭文庫・地域文庫活動 (17文庫 [S47])

昭和48年～56年

枚方市立図書館のはじまり
→分室と自動車文庫を中心として、図書館サービスを普及した時代

- *枚方市立図書館条例施行 (S48)
- *枚方市立図書館開設 (S48) [旧枚方図書館]
- *自動車文庫運行開始 (S48)
- *あいつぐ分室の開室
- *香里ヶ丘図書館開館 (S49)
- *自動車文庫ステーション53ヶ所に (S56)

昭和57年～平成2年
分館整備期
 →地域のサービス拠点を作
 り上げていった時代

- * あいつぐ図書館（分館）の開館
 - ・ 楠葉（S57） ・ 菅原（S58/H9 移転） ・ 山田（S60）
 - ・ 蹉跎（S61） ・ 御殿山（S62） ・ 牧野（S63） ・ 津田（H2）
- * 3分室開室

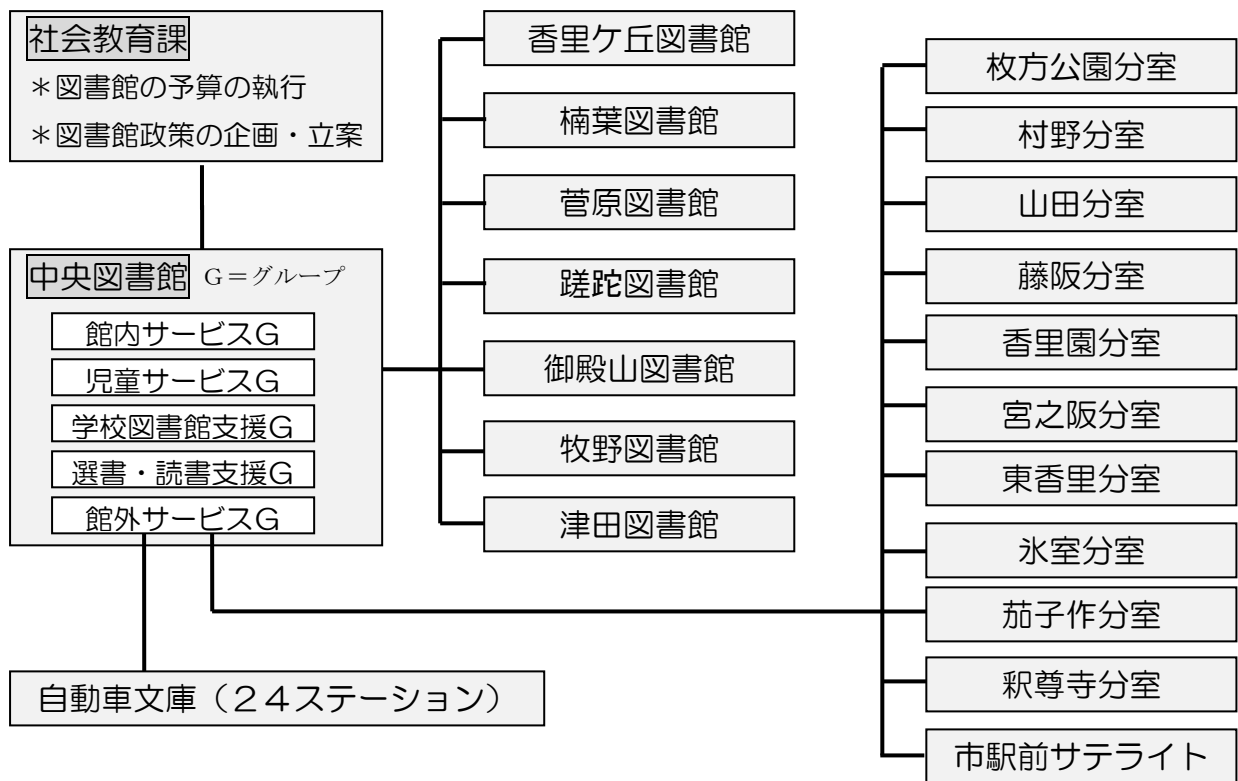
平成3年～平成16年
サービス拡充期
 →ハードの整備が一段落
 し、ソフトを充実させた
 時代

- * 分館建設が一段落しサービス拡充期へ
- * 貸出冊数が増大（228万冊[H3]から324万冊[H16]）
- * 市民病院の小児病棟への自動車文庫によるサービス開始（H3）
- * 聴覚障害者にマンガの貸出を開始（H7）
- * 各図書館にコンピュータシステム導入（H9～）

平成17年4月～
円熟期
 →中央図書館をネットワ
 ークの要とした全館一体
 となったサービスを展開

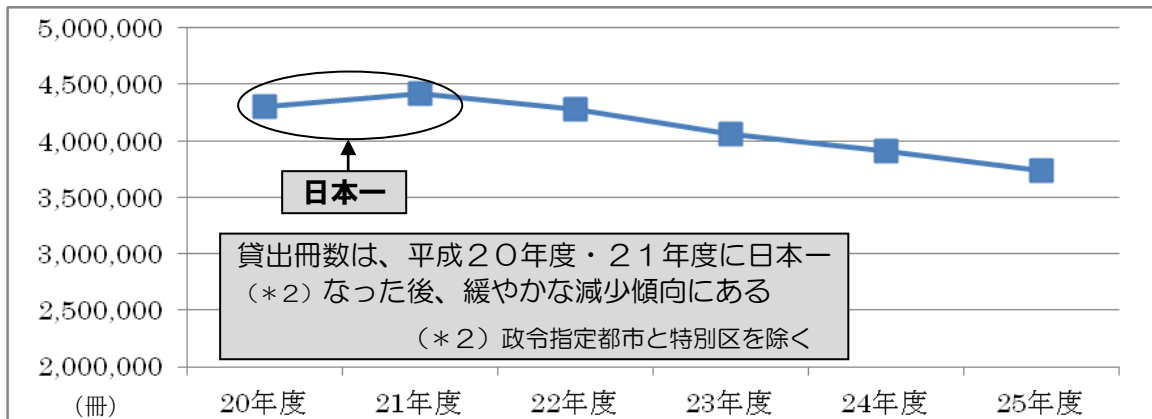
- * 全館のネットワークの要としての中央図書館開館（H17）
- * 市駅前サテライト開室（H18）
- * 政令市と特別区を除き、貸出冊数日本一になる（H20・H21）
- * インターネット予約システム導入（H21）

③施設等の状況（中央図書館・7分館・11分室・自動車文庫1台 [H26.7.1 現在]）

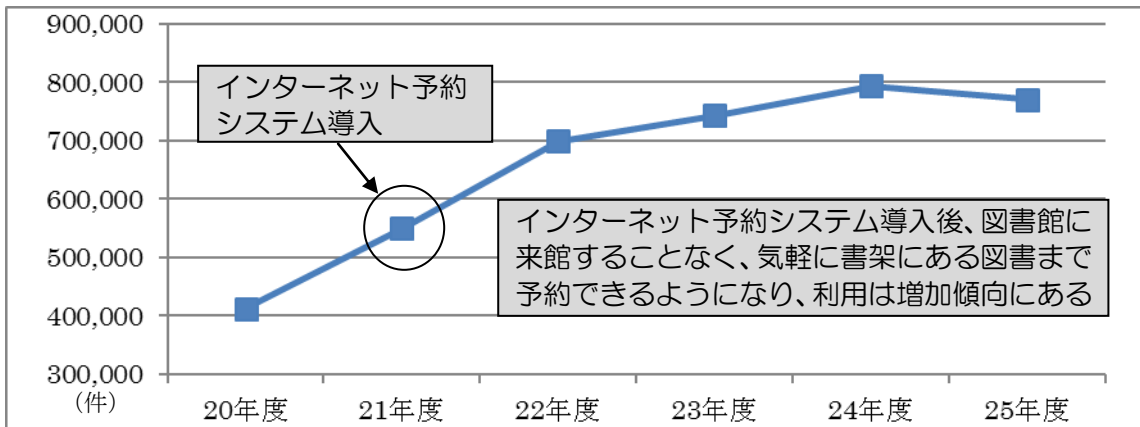


④図書館のサービス状況の推移

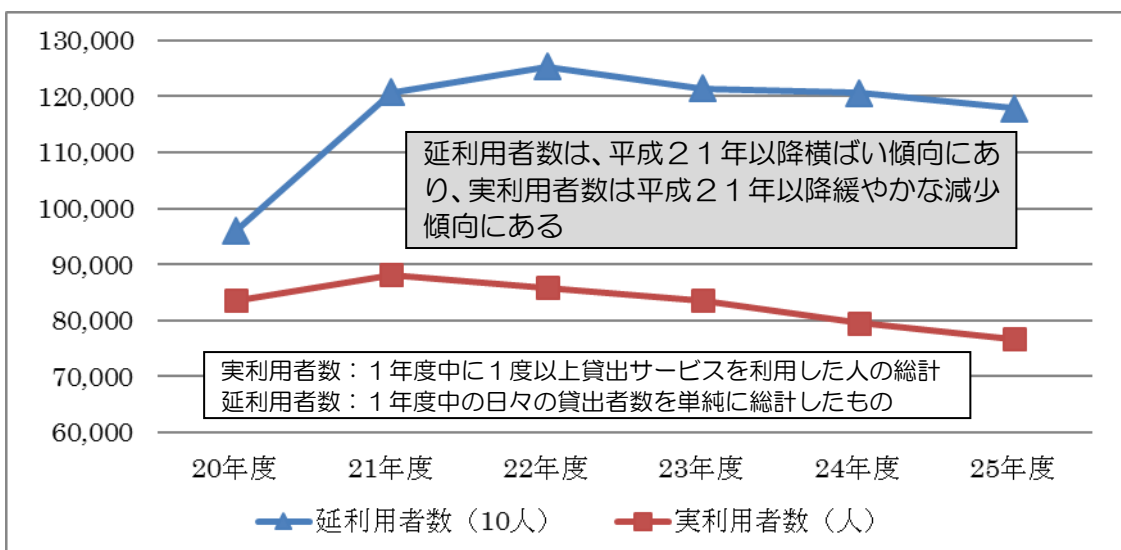
(1)貸出冊数



(2)予約件数



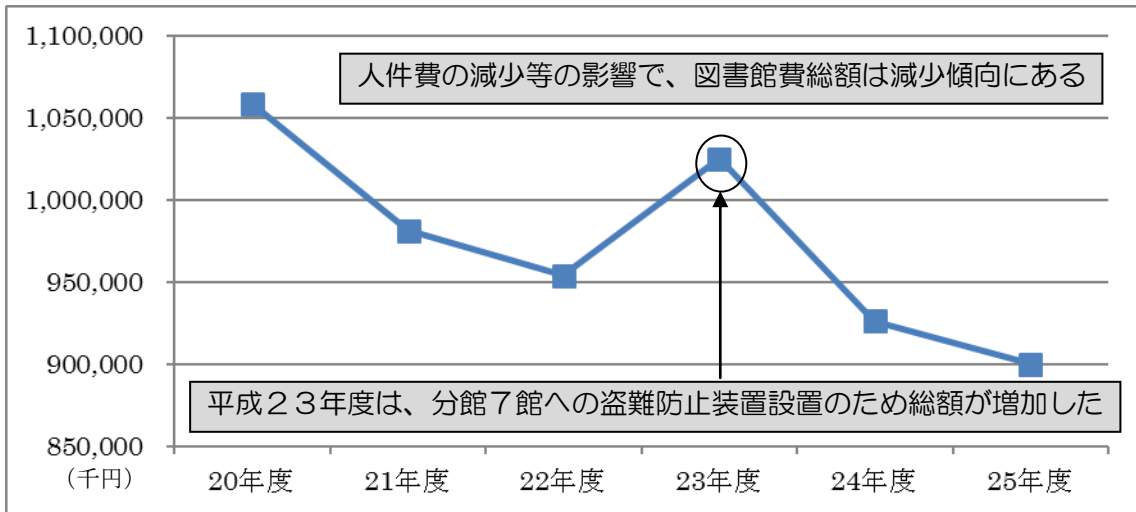
(3)実・延利用者数



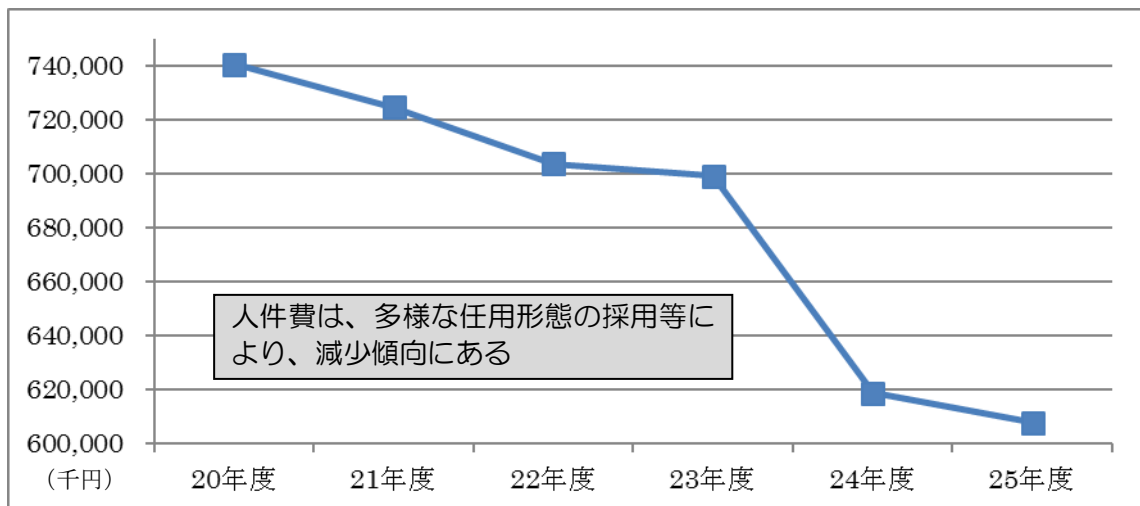
(注)「実・延べ利用者数」は正確には「実・延べ貸出者数」であり、実際には新聞・雑誌等の閲覧に訪れ、貸出サービスを利用しない利用者等がおられるため、来館者数はさらに多い

⑤ 図書館運営経費の推移

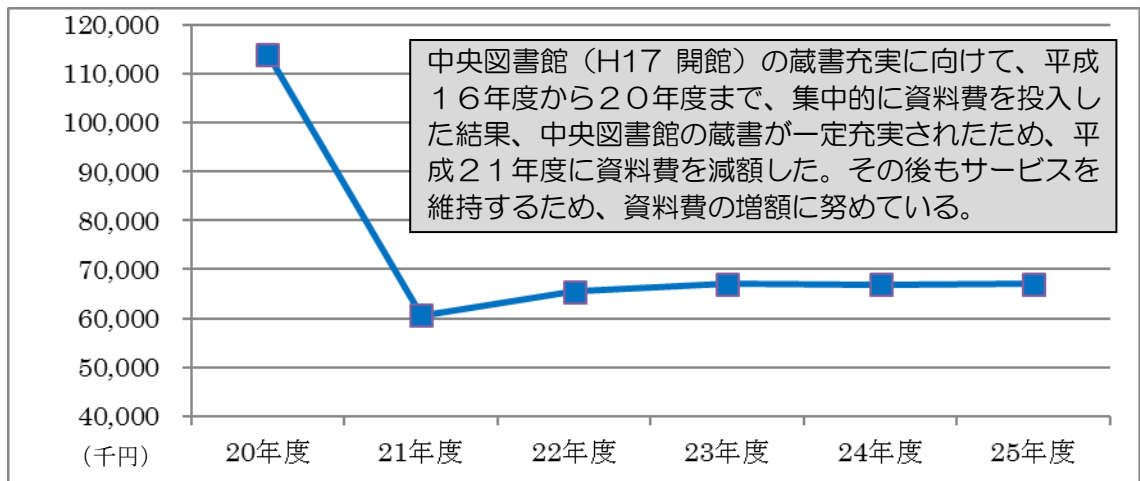
(1) 図書館費合計



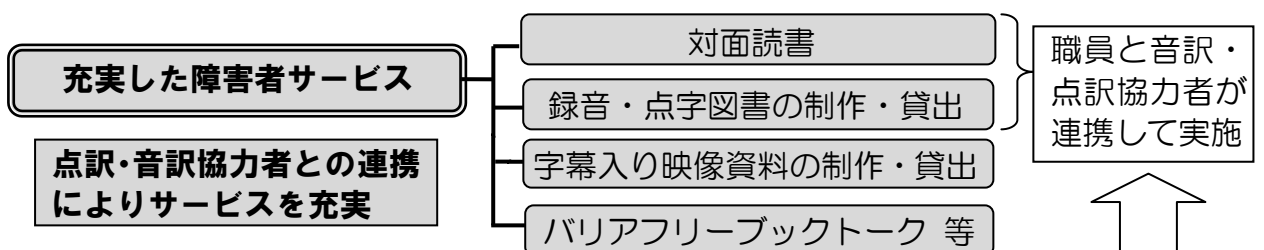
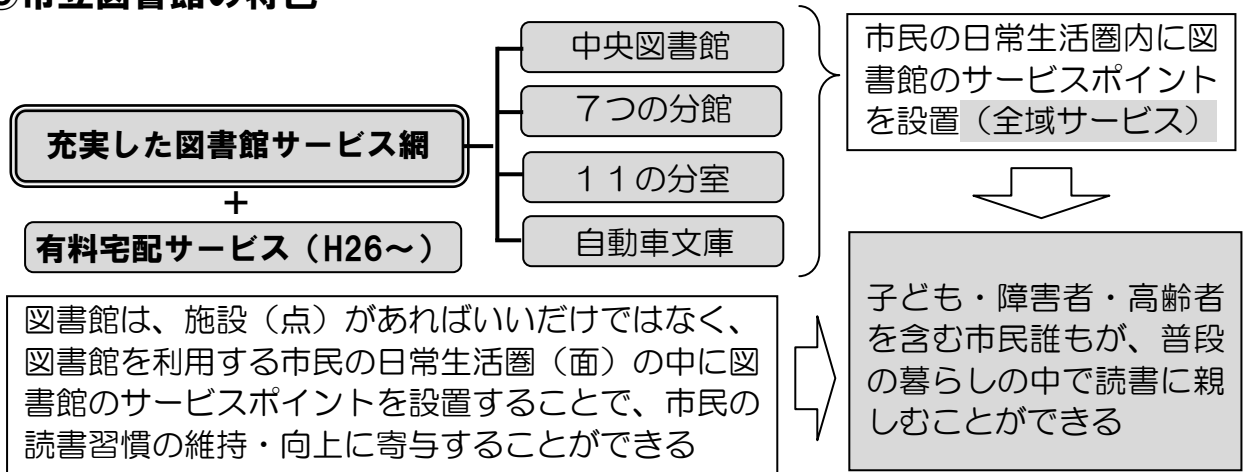
(2) 人件費



(3) 資料費（図書・雑誌・オーディオビジュアル資料等の購入経費）

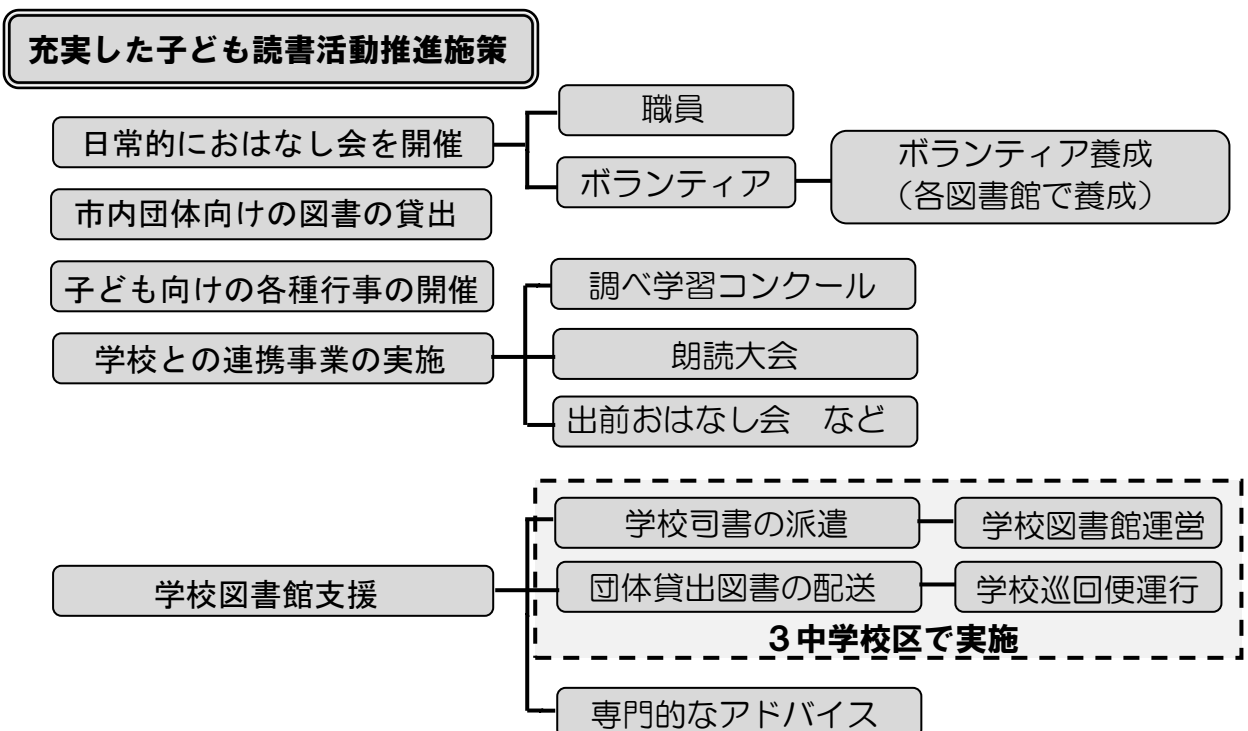


⑥市立図書館の特色

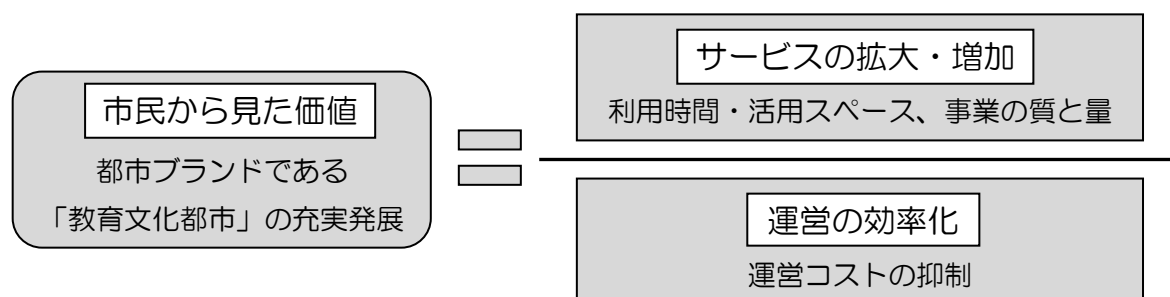


- ・市立図書館が音訳・点訳協力者の養成講座を開催し、協力者を養成
- ・利用者のリクエスト等に応じて、協力者が分担して、録音・点字資料の制作・校正・修正、映像資料の字幕挿入等を行い、さらに対面読書も実施

一般の公共図書館で、録音・映像資料の制作や聴覚障害者向けのブックトーク（テーマを立てて、主に子どもを聞き手として何冊かの本を紹介するもの）を全国で最初に始めたのは枚方市（現在でも本事業を実施している事例はほとんどない）



(2) 今後の図書館運営の基本的な考え方 — 市民価値を高める図書館運営 —

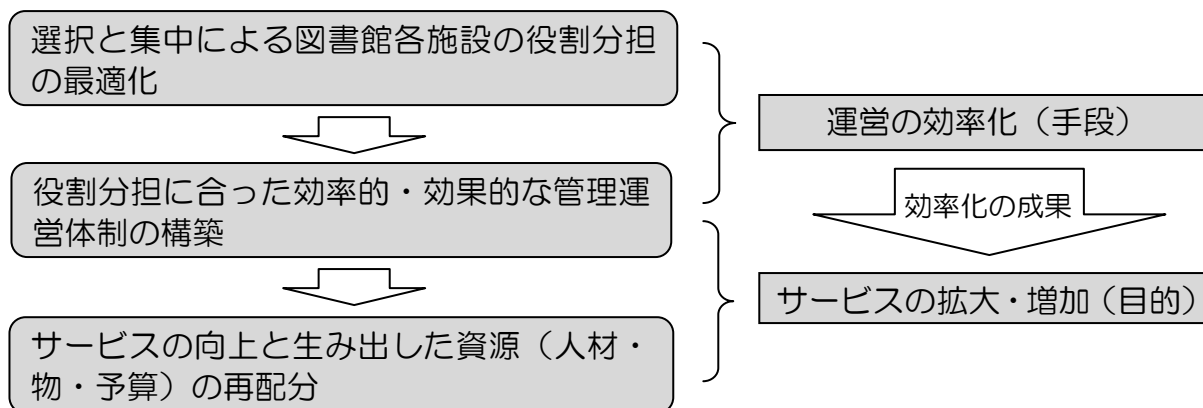


(3) 市立図書館の課題（一覧） — これからの市立図書館が目指す方向 —

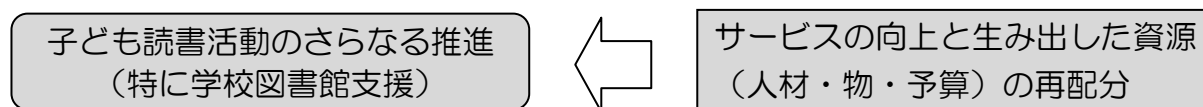
①効率的・効果的な管理運営体制の構築
②特色ある図書館づくり
③良質なサービスの維持・向上
④社会の変化への対応のための支援（役に立つ図書館の構築）
⑤図書館の理念、蓄積した知識・技術・能力の継承・向上
⑥施設の老朽化への対応
⑦学校図書館蔵書のデータ化及び市立図書館のコンピュータシステムとのオンライン化
⑧発信力のある図書館づくり
⑨中・長期的な図書館政策の企画・立案

(4) 課題の具体化

①効率的・効果的な管理運営体制の構築

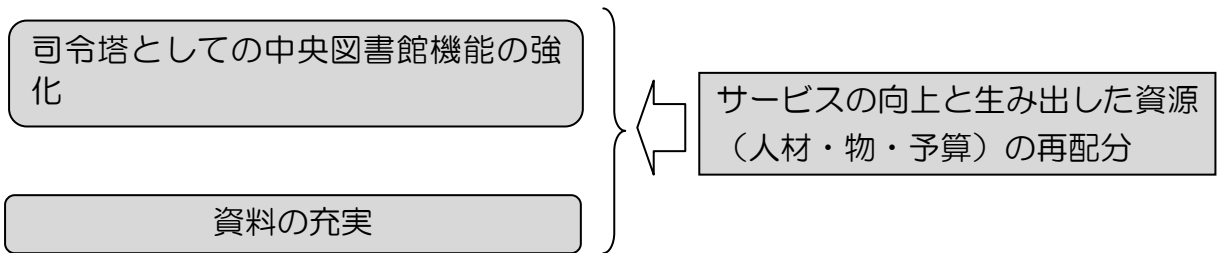


②特色ある図書館づくり

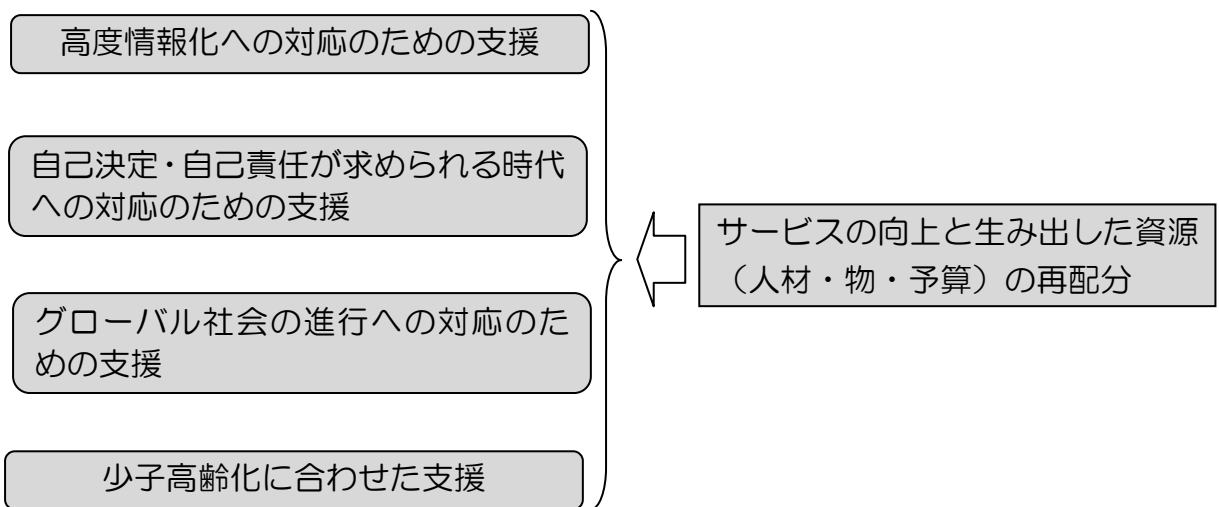


枚方市立図書館第2次グランドビジョンでは、図書館の特色づくりの課題として、「子ども読書活動の推進」とともに「枚方地域コレクションの構築と専門的なレファレンス」を上げている。地域コレクションについては、順調に収集・レファレンス対応を進める体制が整ったことから、今後は「子ども読書活動の推進」に重点的に取り組む。

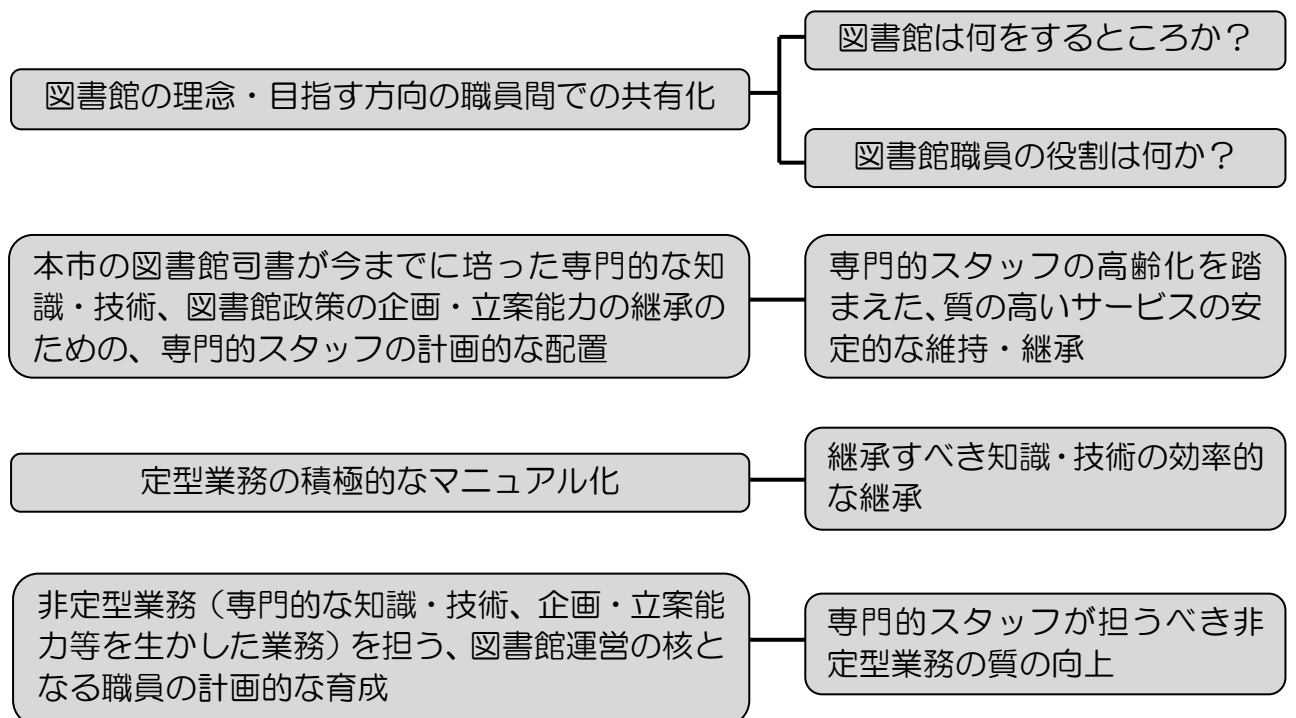
③良質なサービスの維持・向上



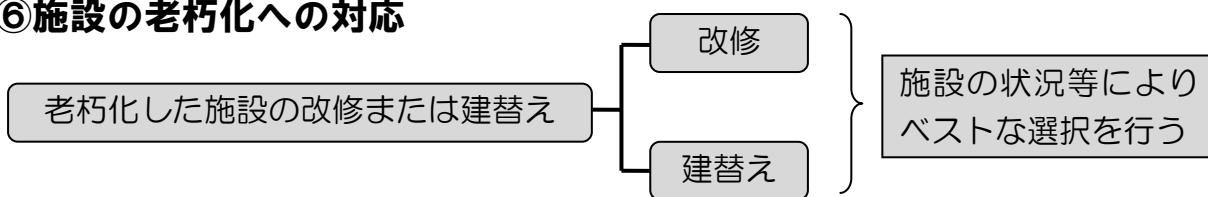
④社会の変化への対応のための支援（役に立つ図書館の構築）



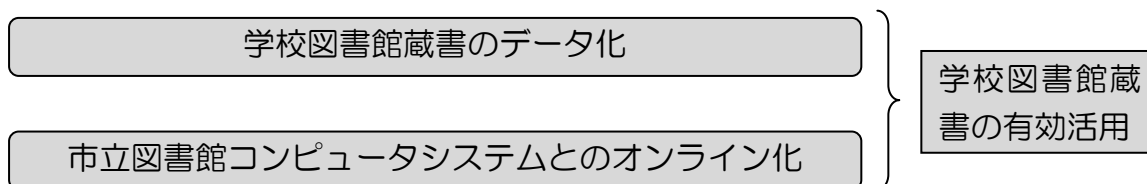
⑤図書館の理念、蓄積した知識・技術・能力の継承・向上



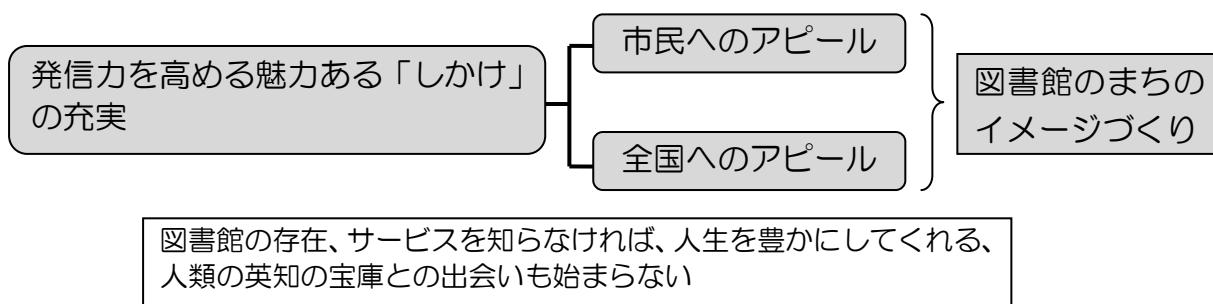
⑥施設の老朽化への対応



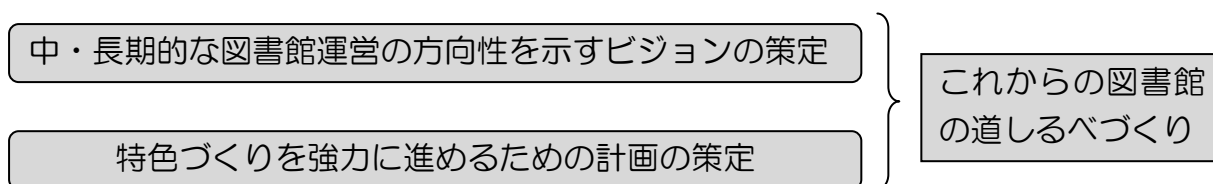
⑦学校図書館蔵書のデータ化及び市立図書館のコンピュータシステムとのオンライン化



⑧発信力のある図書館づくり



⑨中・長期的な図書館政策の企画・立案



2. 課題解決に向けた取り組み

(1) 市立図書館の課題と課題解決に向けた取り組み（一覧）

課題	課題の中身	課題解決に向けた取り組み
①効率的・効果的な管理運営体制の構築	選択と集中による図書館各施設の役割分担と資源の再配分	(1) 選択と集中による図書館各施設の役割分担 (2) 生涯学習施設と図書館の複合施設への指定管理者制度の導入 (3) 資源（人材・物・予算）の再配分

（次ページに続く）

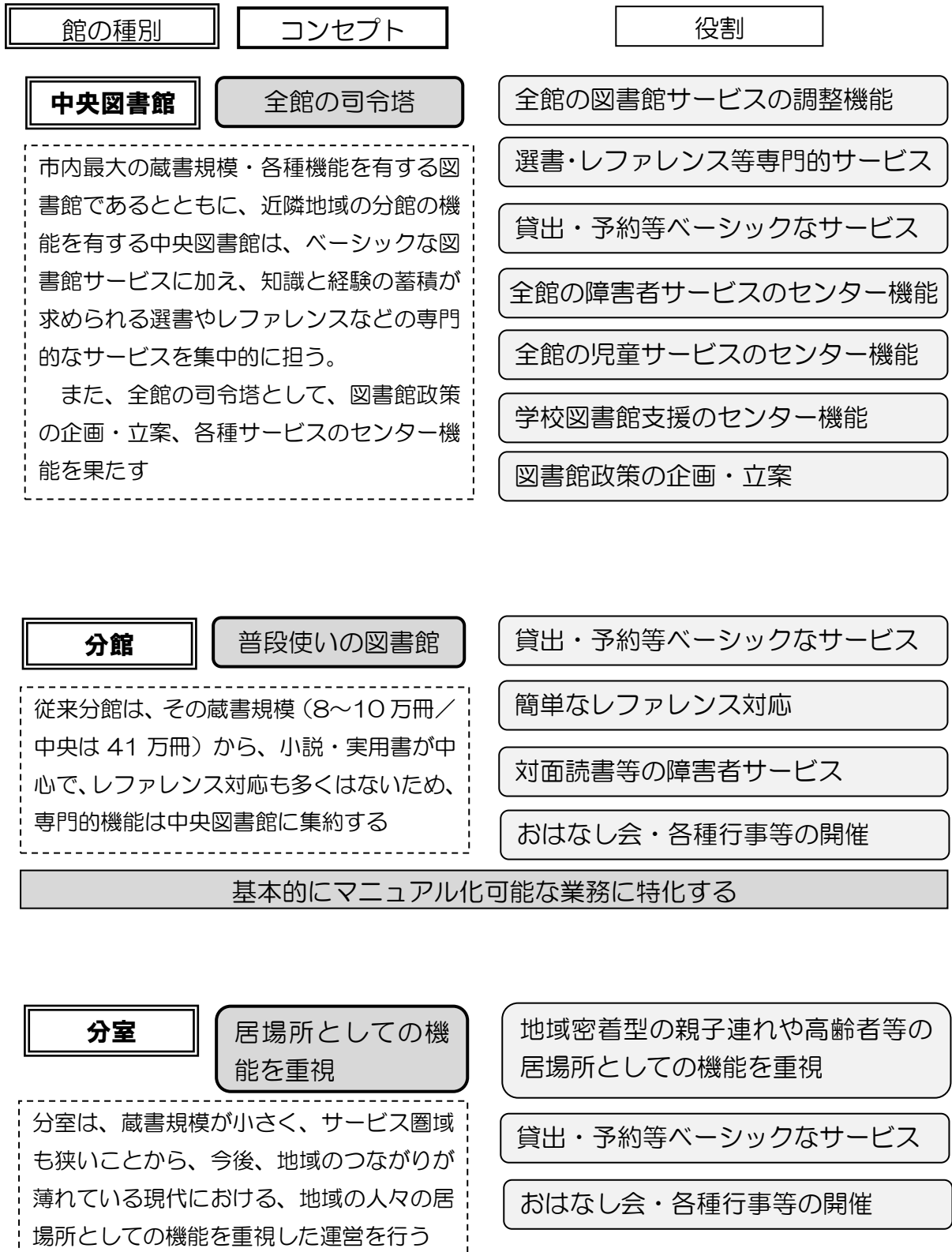
課題	課題の中身	課題解決に向けた取り組み
② 特色ある図書館づくり	子ども読書活動の推進 (特に学校図書館支援)	(1) 図書館内外での子ども読書活動の推進 (2) 学校図書館支援
③ 良質なサービスの維持・向上	司令塔としての中央図書館機能の強化	全館の司令塔となる中央図書館機能の強化
	資料の充実	資料の計画的な収集と魅力ある蔵書の構築 電子書籍導入に向けた準備
④ 社会の変化への対応のための支援	高度情報化への対応のための支援	情報活用能力の育成支援
	自己決定・自己責任が求められる時代への対応のための支援	自己決定に必要な資料・情報の収集・提供と、その資料・情報にアクセスするための支援
	グローバル経済の進行への対応のための支援	ビジネス支援 世界で活躍できる子どもの育成への支援
	少子高齢化に合わせた支援	全域サービスの維持 生涯学習の場の提供と学んだことを生かす場の提供
⑤ 図書館の理念、蓄積した知識・技術・能力の継承・向上	図書館の理念・目指す方向の職員間での共有化	図書館の存在意義についての理解の共有化 市立図書館の目指す方向の共有化
	専門的スタッフの計画的な配置	現在の図書館司書の退職時期を踏まえた計画的な専門的スタッフの配置
	定型業務の積極的なマニュアル化	サービス業務のマニュアル化 管理業務のマニュアル化
	非定型業務を担う、図書館運営の核となる職員の計画的な育成	専門的知識・技術の育成 計画的なジョブローテーションによる図書館政策の企画・立案能力の育成
⑥ 施設の老朽化への対応	老朽化した施設の改修または建替え	枚方市市有建築物保全計画に基づく改修 香里ヶ丘図書館の建替え
⑦ 学校図書館蔵書のデータ化及びオンライン化	学校図書館蔵書のデータ化	蔵書分類及び図書装備の統一 蔵書のデータ化
	市立図書館コンピュータシステムとのオンライン化	システム構築 システム運用ルールの確立と操作研修
⑧ 発信力のある図書館づくり	発信力を高める「しかけ」の充実	市民への図書館サービスのさらなる周知 インターネット環境を利用したさらなるサービス向上
⑨ 中・長期的な図書館政策の企画・立案	中・長期的な図書館運営の方向性を示すビジョンの策定	枚方市立図書館第3次グランドビジョンの策定
	特色づくりを強力に進めるための計画の策定	第3次枚方市子ども読書活動推進計画の策定

(2) 取り組みの具体化

① 効率的・効果的な管理運営体制の構築

(1) 選択と集中による図書館各施設の役割分担

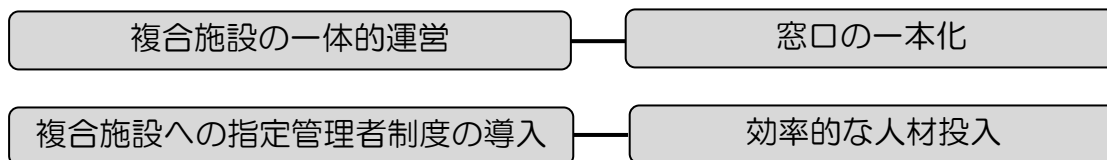
従来市立図書館では、中央図書館・分館・分室の種別による明確な役割分担を行ってこなかったが、選択と集中の考え方にに基づき、以下のとおり役割分担の最適化を行う



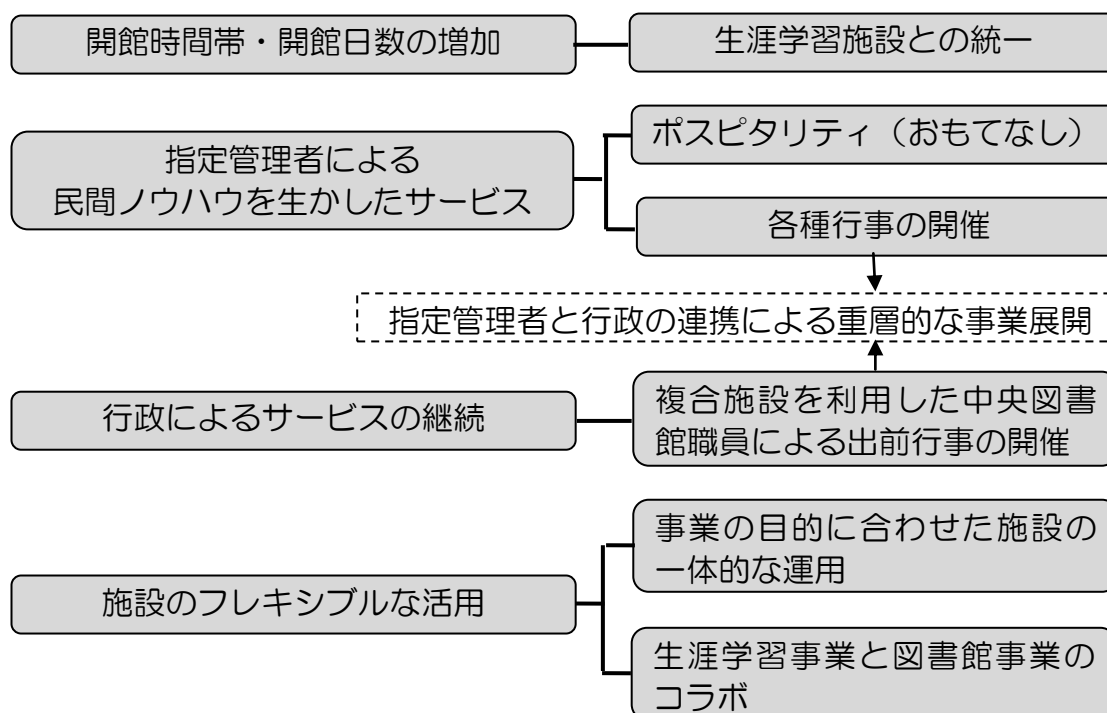
(2) 生涯学習施設と図書館の複合施設への指定管理者制度の導入

導入効果が期待できる複合施設への指定管理者制度導入を手段として、運営の効率化を図り、その成果をサービスの拡大・増加に結び付ける

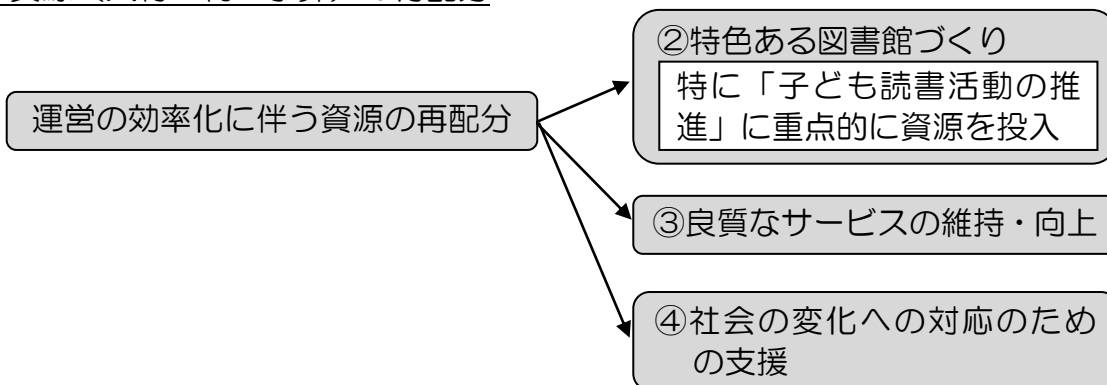
a. 運営の効率化



b. サービスの向上



(3) 資源（人材・物・予算）の再配分



（数字は以下のページの課題番号）

②特色ある図書館づくり（子ども読書活動のさらなる推進）

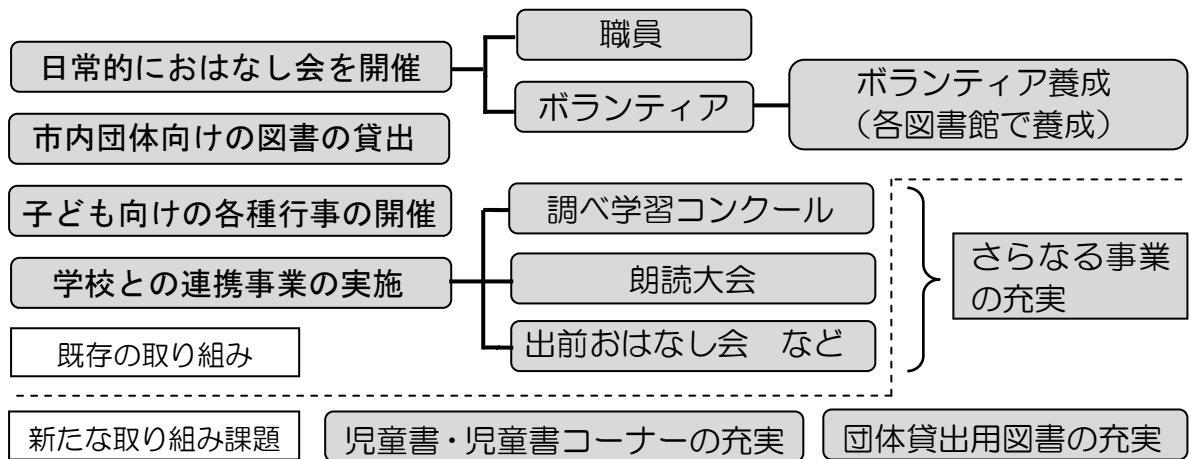
(1) 子ども読書活動に注目する理由

読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないもの

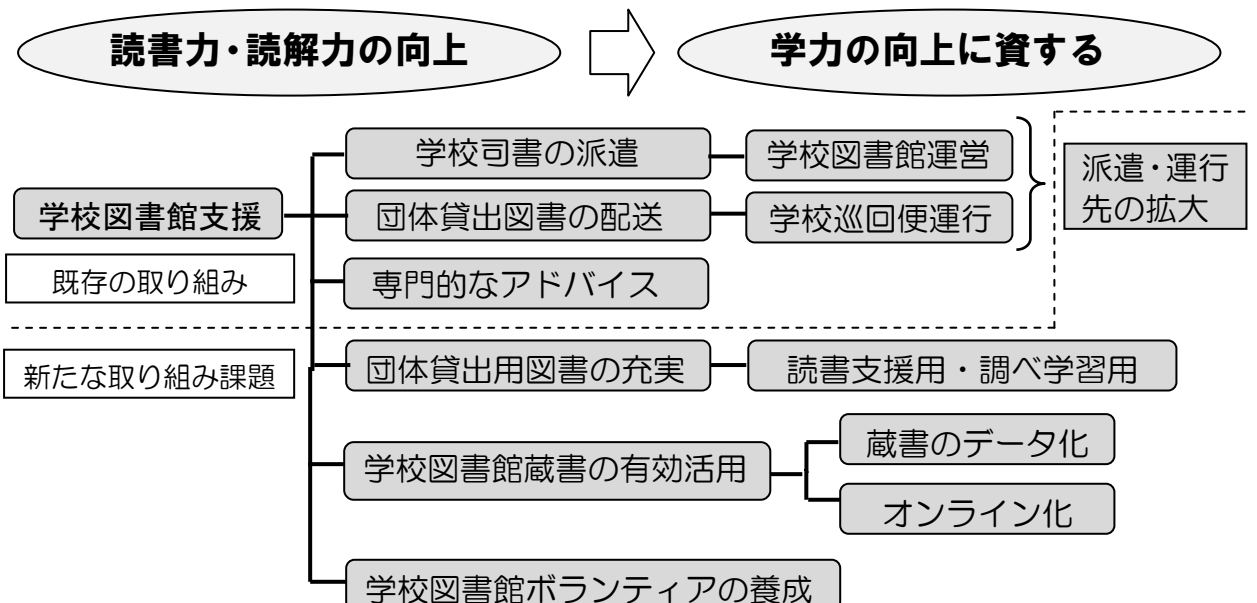
読書を通じて、読む力及び書く力並びにこれらの力を基礎とする言語に関する能力を涵養することができる

未来を担う子ども達がこういった力を身につけることは、本市、ひいては我が国の継続的な発展のために大変重要である

(2) 図書館内外での子ども読書活動の推進



(3) 学校図書館支援（重点的に取り組む）



③良質なサービスの維持・向上

(1) 司令塔としての中央図書館機能の強化

全館の司令塔となる中央図書館については、専門的なサービス提供とともに、全館のコントロールを行うため、その機能を強化する

現在までに培ってきた知識・経験を生かした専門的なサービス（選書・レファレンス・障害者サービス・子ども読書活動支援など）を安定的に提供する

児童サービス・学校図書館支援・障害者サービス等のセンター機能を強化する

最新の市民ニーズを理解し、図書館行政に生かすために、職員が窓口サービスを行い、市民ニーズや利用状況を把握する

市民ニーズ、図書館利用状況にマッチした図書館政策の企画・立案を行い、図書館全館の舵取りを行いながら、市民サービスを向上させる

(2) 資料の充実

a. 資料の計画的な収集と魅力ある蔵書の構築

枚方市立図書館蔵書計画に基づき、質の高い蔵書を積極的に収集し、魅力ある蔵書を構築して、市民の利用に供するとともに、必要な蔵書を保存して、後世に伝える

b. 電子書籍導入に向けた準備

活字・オーディオビジュアル資料だけでなく、電子書籍の導入に向け、準備を進める

④社会の変化への対応のための支援（役に立つ図書館の構築）

(1) 高度情報化への対応のための支援（情報活用能力〔情報リテラシー〕の育成支援）

「情報リテラシー」・・・さまざまな種類の情報源の中から必要な情報を検索し、アクセスした情報を正しく評価し、活用する能力

インターネット検索端末の増設を検討

情報科学関連資料の充実

資料・情報にアクセスするために手助けとなる情報提供（パスファインダー等）

図書館内の Wi-Fi 環境の整備の検討

(2) 自己決定・自己責任が求められる時代への対応のための支援

課題解決に必要な幅広い資料・情報の積極的な収集

レファレンスサービスの周知に努め、日本中から自己決定に必要な資料を探し出して提供し、より正確な自己決定ができるよう支援する

(3) グローバル社会の進行への対応のための支援

a. ビジネス支援

ビジネスに役立つ幅広い資料・情報の積極的な収集

経済情報・法律情報等の有料データベースの充実

レファレンスサービスの周知に努め、ビジネスの企画・立案の支援から、アイデアを形にする支援まで行うことで、ビジネス支援を行う

b. 世界で活躍できる子どもの育成への支援

多文化理解に役立つ資料の充実

世界の絵本の充実

語学関係資料の充実

(4) 少子高齢化に合わせた支援

a. 全域サービスの維持

全域サービスを継続することで、子どもから高齢者までが自宅の近くで図書館サービスを利用できる体制を維持する

b. 生涯学習の場の提供と学んだことを生かす場の提供

図書館でボランティア活動の機会を提供し、さまざまな図書館業務に関する技術の講習を行うとともに、実際に図書館フロアでの活動の場を提供

⑤ 図書館の理念、蓄積した知識・技術・能力の継承・向上

(1) 図書館の理念・目指す方向の共有化

a. 図書館の存在意義についての理解の共有化

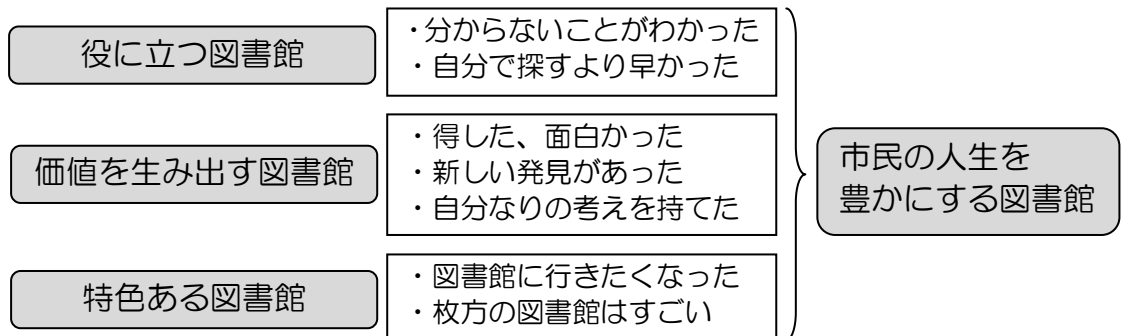
図書館は人類の英知の宝庫であり、図書館資料は、人生を豊かにしてくれる

図書館は、知の源泉である資料を提供して、市民の読書を推進し、基礎学力や考える力の向上を図るための知的基盤であり、地域の文化や経済社会の発展を支える教育機関

図書館は、市民の自主的な判断を支える情報提供施設

図書館職員の役割は、本（情報）を知り、人（利用者）を理解し、本（情報）と人（利用者）を結びつけること

b. 市立図書館の目指す方向の共有化



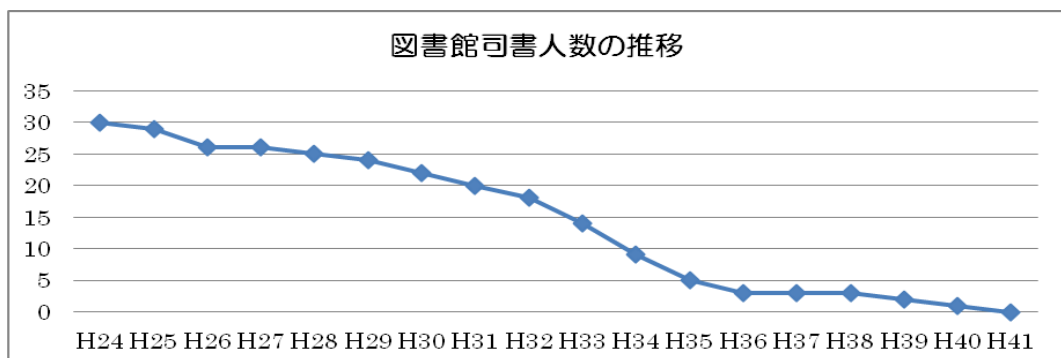
(2) 専門的スタッフの計画的な配置

（現在の図書館司書の退職時期を踏まえた計画的な専門的スタッフの配置）

a. 高齢化が進む市立図書館の知識・経験豊富な職員

最後に図書館司書の採用を行ったのは平成3年

現在図書館で勤務する図書館司書採用者は26人、順次退職を迎え、10年後の平成36年度末には3人になり、41年度末で0人になる

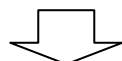


b. 専門的スタッフの計画的な配置

必要性
専門的
スタッフ
の

良質な選書やレファレンス、子ども読書活動等の専門的なサービスは、図書館司書資格を有するだけでなく、長年の経験や知識の蓄積がなければ、質の高いものを提供できない

専門的なサービスを含め、良質な図書館サービスを維持・向上させる上で、各サービスの核となる専門的スタッフは継続的に必要



専門的な力量を持つスタッフが在職中に、計画的に専門的スタッフを配置し、現在まで蓄積した知識・技術を継承させ、さらに発展させていく

(3) 定型業務の積極的なマニュアル化

定型業務については、基本的にマニュアル化が可能なことから、積極的にマニュアル化を進め、知識・技術の効率的な継承を行う

a. サービス業務のマニュアル化

サービスレベルの向上と効率的なスタッフの育成

サービス提供における公平性の確保

b. 管理業務のマニュアル化

総務・庶務部門における業務の効率化

(4) 非定型業務を担う、図書館運営の核となる職員の計画的な育成

a. 専門的な知識・技術の育成

今後の図書館運営の核となる専門的スタッフには、OJT・各種研修への参加等をとおして、専門的な知識・技術の育成を行う

b. 計画的なジョブローテーションによる図書館政策の企画・立案能力の育成

専門的スタッフには、様々な図書館業務に計画的に就かせるとともに、行政職員としての知識・技能の向上も図り、幅広く図書館業務を見渡せる人材の育成を行うことで、図書館政策の企画・立案能力の育成を行う

⑥施設の老朽化への対応

(1) 枚方市市有建築物保全計画に基づく改修

計画どおり改修・改善を進める

(2) 香里ヶ丘図書館の建替え

香里ヶ丘図書館については、以下の理由から建替えを検討する

(1) 香里ヶ丘図書館は、分館の中でも2番目に利用の多い本市南部のサービス拠点であり、全域サービスを維持する上で、不可欠な存在である

(2) 昭和49年に開館した香里ヶ丘図書館は、老朽化だけでなく、閲覧スペースが狭隘で、バリアフリー対応もできておらず、根本的な施設改善が必要である

(3) 図書館の建替えは、平成31年度までに建替えることを条件に、国の都市再構築戦略事業における補助金（補助率2分の1）の交付対象となっており、補助金が交付される可能性がある

(4) 都市再生機構等による香里ヶ丘地域の再整備が進められている中で、隣接する香里ヶ丘中央公園に美術館が建設されるのを機に、香里ヶ丘図書館周辺地域を香里ヶ丘地区における教育文化ゾーンとして再整備することで、まちづくりの観点から、まちとしての格を上げるいい機会である

⑦学校図書館蔵書のデータ化及びオンライン化

(1) 学校図書館蔵書のデータ化とオンライン化の必要性

学校図書館には、カリキュラムに沿った蔵書が多く、学校間で貸借を行うことで、同じテーマの図書を複数揃えて授業等に生かすことができる

学校巡回便の運行により、学校間の蔵書の移動が可能となる

蔵書の検索・移動には蔵書のデータ化・オンライン化が不可欠

(2) 学校図書館蔵書のデータ化

蔵書分類及び図書装備の統一

データ入力ルールの統一と研修

蔵書のデータ化

(3) 市立図書館コンピュータシステムとのオンライン化

システム構築

システム運用ルールの確立と操作研修

⑧発信力のある図書館づくり — 発信力を高める「しかけ」の充実 —

(1) 市民への図書館サービスのさらなる周知

学校図書館との連携により、児童・生徒（約3万人）を通じた各家庭への図書館情報の周知

ホームページのサービス内容周知のページの改善

(2) インターネット環境を利用したさらなるサービス向上

蔵書の内容紹介に加え、「夏休みに読むおすすめ本」など、テーマ、季節ごとの職員おすすめ図書と紹介記事の掲載など、見たくなるホームページの構築

ホームページ上のパスファインダー（*3）・レファレンス事例集の充実

（*3）パスファインダー・・・特定のテーマに関する文献、情報の探し方・調べ方の案内

ネットを通じたレファレンスや利用者による書評入力・公開の可能性の調査研究

⑨中・長期的な図書館政策の企画・立案

(1) 中・長期的な図書館運営の方向性を示すビジョンの策定

枚方市立図書館第3次グランドビジョンの策定

(2) 特色づくりを強力に進めるための計画の策定

第3次枚方市子ども読書活動推進計画の策定

以上の取り組みを進めることで

「役に立ち、価値を生み出し、特色ある市立図書館」の構築を目指す

目標：「図書館のまち枚方」の実現